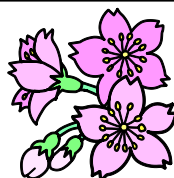


令和7年度
学校だより
第2号

あかさか

おもいやりの心もち お互いに高め合い
たくましく生きる子ども



伊達市立大田小学校
文責：芳賀沼真由美
令和7年4月18日

☆☆ 大切な命を守るために① ～交通教室～ ☆☆

4月8日（火）に、伊達警察署、交通教育専門員、交通安全協会、保原総合支所の方を講師にお招きし、「第1回交通教室」を開催しました。

全体会では、6年生が家庭の交通安全推進員の委嘱を受け、6年代表児童が「交通ルールを守り、みんなのお手本になります。」などの宣言をしました。

講師の方からは、横断歩道のわたり方と班長・副班長の役割について詳しくお話をいただきました。

その後、登校班ごとに学校周辺で実地指導を行いました。横断歩道をわたったり、1列で歩行したり、班長・副班長の指示をよく聞き、安全に通行する姿が見られ、嬉しく思いました。

今回の交通教室を通して、安全な登下校についてしっかり考えることができました。講師の皆様、ご指導ありがとうございました。

【横断歩道のわたり方】

＜信号機のある横断歩道＞

信号機に従って横断する。

☆途中で信号機が点滅したら…

わたりはじめ→わたらない

わたっている途中→急いでわたる

＜信号機のない横断歩道＞

左右をよく確認して横断する。

手をあげて、横断することを運転手さんに知らせましょう！



大切な命を守るために② ～避難訓練～

4月10日（木）に、第1回避難訓練を実施しました。

今回の避難訓練は、学校での火災に備えて、安全に整然と迅速に避難することができるようにするため、避難経路の確認と避難行動の実地訓練（水消火器訓練）を行いました。

放送をよく聞き、先生の指示にしたがって、落ち着いて避難する子どもたち。伊達地方消防組合中央消防署員の方からも、お褒めの言葉をいただきました。

また、4～6年生代表児童10名と先生2名による水消火器訓練では、「火事だー！」と大きな声で周囲に知らせながら、消火器を持って火元に近づき、しっかり消火することができました。

今回は、授業中に先生と一緒にいるときの避難でしたが、いつも先生と一緒にいるとは限りません。正しく判断し、自分の命を自分で守ることができるよう、今後も学年に応じて指導していきたいと思います。

避難時の合い言葉
「お・か・し・も」

おさない かけない



しゃべらない もどらない

